

		資材費 単価	資材発注 量	資材費 合計	労務費	経費 合計
12月	アグリ革命酵素資材投入（1本*100m l：20L希釈/10a）	2,100	6本	12,600	3,000	15,600
	畦の高さ調整 畦シート止水 灌水					0
	EM菌を散布20ml/10a年間2回散布	2,200	1本	2,200	3,000	5,200
	用水路掃除					0
再生2期作						
4月上旬	つきあかり ファイトもとひ一発コシヒカリ専用20kg/10（窒素3kg）	4,000	6袋	24,000	6,000	30,000
4月上旬	つきあかり60a 種粃3kg×6 浸水催芽 温水60°C10分消毒 浸水10日 芽出し30時間 酸素剤コーティング	1,122	18kg	20,200	6,000	26,200
4月中旬	直播 つきあかり60a	1,100	6kg	6,600	1,000	7,600
4月中旬	除草剤プライオリティ粒状1kg/10a	3,700	6袋	22,200	1,000	23,200
5月上旬	草刈り				12,000	12,000
6月中旬	つきあかり 茎8本で中干し始め7月初めまで					0
7月上旬	つきあかり 花水					0
7月上旬	草刈り				12,000	12,000
7月下旬	つきあかり 落水					0
8月中旬	つきあかり 1回目穂刈り 機械乾燥 粃摺り				180,000	180,000
8月中旬	つきあかり再生2期作 追肥NK	3,300	3袋	9,900	3,000	12,900
10月上旬	草刈り				12,000	12,000
11月上旬	つきあかり 2回目穂刈り 機械乾燥 粃摺り				90,000	90,000
						426,700
玄米反収量6俵/反×（6反+3反）×60kg=3240kg 生産価格132円/kg						

直播の発芽率を高める方法

1. 塩選

- (1) ポリ容器に水10Lに対して塩2.2kgを入れ塩水を作り、種粃を入れ浮いた種粃を除く。
- (2) 塩水選が終わったら水で綺麗に種粃を洗い塩分を取り除く。

2. 温湯消毒

- (1) 浴槽に貯めた42度のお湯を種粃に掛け種粃を温める。
- (2) 浴槽のお湯を洗面器で2杯発泡スチロールの箱に入れ、鍋とやかんの熱湯を入れ65°Cのお湯にする。
- (3) そこに温めた種粃を入れ、お湯の温度が60°Cになるように浴槽のお湯で調整する。
- (4) 発泡スチロールの蓋をして10分間消毒する。

3. 浸種

(1) 発泡スチロールに水を貯め種粕を浸す。

(2) 毎日水を変え、10日ほど浸す。

4. 催芽

(1) 浸種した種粕をネットに入れたまま洗濯機で脱水して水を切る。

(2) 脱水した種粕をネット袋ごとビニール袋にいれできるだけ空気を抜いて40°Cのお湯を張った浴槽に入れる。

(3) 時々追い炊きをして浴槽のお湯の温度を30°Cぐらいに保ち、24時間から36時間掛けて根を出し1mm程に伸びるまで加温する。

5. 直播

(1) 水を落し10日程度乾燥させる。

(2) 乾燥後、直播した種粕が5 mmの深さに沈むように、再度1日ほど水を入れ地表面だけを少し柔らかくする。

(3) 直播直前に水を落とし、種粕に酸素剤をコーティングして散粒機で直播する。

(4) 再び水を入れ種粕を土の中に沈める。

(5) 地表面に種粕が見えなくなったら水を落とし、土の中に酸素を入れる。

(6) 芽が出たら、苗の高さに合わせ水を入れて行く。（この時期に除草剤を入れる。）

参考資料 美しい農村風景づくりと生き生きライフ

www3.plala.or.jp/sawadak/newpage2.html

